○○さんのそこが知りたい!!

vol.21

事業主インタビューvol.21は、電気工事の「EO service」代表、上野祐也君です。
数年前に独立し、地域で活躍しています。
「……滅多に使わないであろう『痒いところに手が届く工具』とか使えた時が一番嬉しいです。そんなの天井裏で1人喜びながらやってたりとかね。(笑)」
彼のマニアックな性格が非常に良くわかる、楽しいインタビューでした。電気のことで困ったら彼にお尋ねください。きっとマニアックに解決してくれるでしょう。

インタビューは2023.5.17
祐也君お気に入りの「大茂ん」さんで美味しいお蕎麦とノンアルコールビールをいただきながら。

EO SERVICE

電気工事・イーオーサービス
上野 祐也

祐也の事業内容を教えてください

Y: 「**電気工事業**」なんですけれど、わかりやすく言えば、**照明器具**とか、**コンセントなどの交換や取り付け**から、**店舗用・家庭用のエアコンのメンテナンス**、あとは頼まれれば、**家電の配達**などもやります。
後はそうですね、**最近多いのは「wi-Fi環境を整えたい」といことで、その環境整備**もやっています。点検だけではありますけれど、あとは**消防設備の点検**をやっています。

K: おもに野沢の宿屋さんが多いの？

Y: そうですね。一般家庭もありますけれど…主には宿泊設備の増設やメンテナンスが多いです。

独立しようと思ったきっかけは？

Y: 例えば…「コンセント、ここに1つ欲しいんだよ。」って言われただけも、やり方は色々あって、なんだろうな…出来れば「**時間は掛かるけれどキレイににやる**」っていうのがスケジュールが詰まってくると難しいんですけれど、出来ればそういった「**お客さんの希望に沿ったもの**」もちろん、それを超える提案とかもするんですけれど…スケジュール的に難しくなってくることがあるんですよ。なので、そういった「**自分が本当に思っていること・やりたいことと、実際やっていることの矛盾をなくしていきたい**」って思ったのが独立したきっかけですかね。

K: 会社員時代よりも、そこはやりやすくなったのかな？

Y: そうですね。**スケジュールもしっかり取って、お客さんが希望するものに対して、腰を据えて出来るかなと。**
そこが大きかったですね。

K: 素晴らしいじゃないですか！

仕事用の工具のほか、「マニアック」な工具を揃えることも
仕事がはかどるし、喜びなんだとか。わかるな〜。

今の電気工事の仕事をしていて、どんな時が楽しい&嬉しい!?

Y: 楽しい&嬉しい……そうですね、**元々、道具が結構好き**で、色々…「こんなの使うことあんのかよ!?」みたいなものまで買うんすけど、ほんと使うタイミングなんて、一瞬とか、その日の作業のうちの、ほんの1分、2分ぐらいしか使わない場合であっても、そういう「**痒いところに手が届く工具**」**とか使えた時。**

K: ほう、マニアックですね〜。祐也っぽいわ。
オレ、てっきり「お客さんに感謝されたとき」みたいなことを言うと思ったけれど…そっちね。逆に信頼できるわ。

Y: それももちろん嬉しいですけれど…そうマニアック、嬉しいですね。**そんなの天井裏で1人喜びながらやってたりとかね(笑)天井裏って本当に 電線と一緒で、人から見えないじゃないですかね、でそんな中で、自分の「こうだったらいいな〜、お客さん良いんじゃねぇかな〜」とか半身突っ込みながら考えたりしてるんですけれど、それと同時に、そんな誰も知らないところで、誰も知らないような工具が使えたら、嬉しいかなぁ。**
(↑1人で爆笑しながら語ってくれました笑)

K: 非常に良いね！！！(笑)
野沢ならではの大変なことなんてやっぱりあるの？

Y: まぁ1つは除雪なんですけれどね(笑)まあ、あとは…雪害ですよね。
外回りの設備が雪に対して耐えられるかとか。そういったものを考えながら設備の取り付けをする場合、どうしても工事費用が 高くなってしまいがちで…そこが 雪国ならではかなと思います。

K: 冬に仕事が集中しちゃうとかはある？

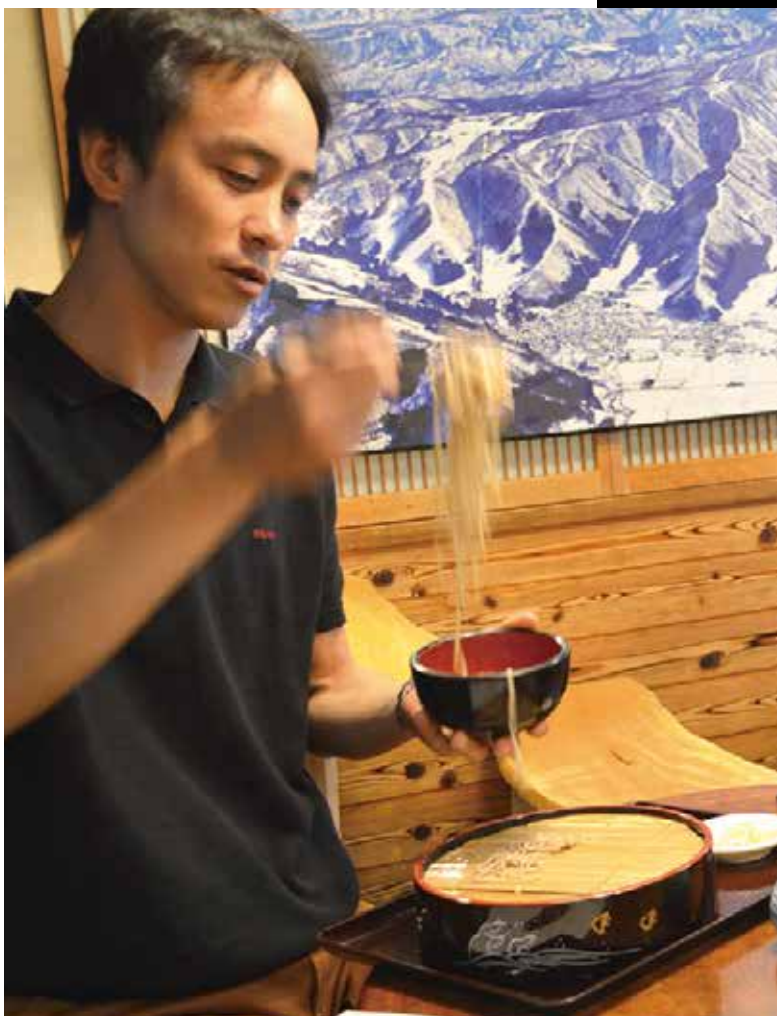
Y: まぁ、冬の場合は専ら緊急時の対応が すごい多くて。季節的にはそんなところですね。

（オレは知ってるけれど）仕事の息抜きは？

Y：息抜きは、もうこういった…個人経営みたいなの店に行って、そこのご飯を食べるのがすごい楽しみです。

K：インスタでも、良くアップしてるよね。ああいうの見るの好きだわ。ちなみに、野沢界隈で行きつけのお店があれば教えて。

Y：いいんですか、そんなことを聞いて（笑）。まずは「**大茂ん**」。それと最近はもう「**西乃茶や**」が。蕎麦にめちゃめちゃハマっていまして。あと、西乃茶やの横の「**みゆきの六方**」。そこの唐揚げがめちゃくちゃ好きで。ハードな現場の後は「あの唐揚げ食いてぇ」となりますね。



彼のインスタでは、ほとんど毎日、野沢近辺の美味しいお店ののランチがアップされる。つい見てしまう笑

EO serviceの「売り」は？

Y：「売り」はもう…なにか1つの設備にしても「**後のメンテナンス**」とか、そういったことをまず第一にしていて。
結構、なんだろうな… 設備の改修とかメンテナンスに行くと「え、これ、あとのこと何も考えてねえな…この後どうするの？」みたいなことがやっぱりあるんですよ。なので、そういったものを見ていると、「**まずは後のこと**」。メンテナンスなどで、部品の 1つを交換するにしても…うん、**そういったものの対応がしやすいように**、を 第一モットーにしていますかね。

K：なるほどね。それは何においてもかなり大事なことだね。

普段は何して遊んんでる？

Y: ギター弾いてますね。へへへ。

K: 何本持ってるの？

Y: 今は2本です。前はもう…3、4本持ってましたけれど…今はもう2本で。

K: どこで買うの？ヤフオクとか？

Y: 昔はその…オンラインショップとかで買ってたんですけれど、最近は対面で。
なんか、1つの楽器買うにしても、店員さんのカラーっていうのはすごいあるから。「このお店だったら、ギター預けてもいいな。」と、そうやって店舗で買う方が、人の繋がりを感じられていいっすよね。

K: いつからやってるの？

Y: ギターは高校生の頃からですかね。

K: 好きなギタリストはいる？

Y: フィンランドのヘビーメタルバンド「Children of bodom」のギタリスト、アレキシ・ライホっていう人がいるんですけれど、もう、とんでもないフレーズ弾きながら、ギターボーカルをこなす人で。若くして亡くなっちゃったんですけれど、高校生の頃からずっと好きですね。最初はGLAYのHISASHIが好きでギターを始めたんですけれど、だんだんとハードな音楽を聴くようになっていって、結局ヘビーメタルに行き着いたという感じですね。（笑）

K: 発表する場なんてあるの？

Y: 少しだけバンド組んだこともあるんですけれど…「バンドでライブやってます！」って言いたいところですけれど、最近は弾いているいるところを撮って、SNSでアップするぐらいですかね。動画投稿ぐらい。
（あと、最近は アイリッシュウイスキーにハマっているらしい。）

K: なんか、1人でじっくり自分の時間を楽しんでるっていうのが好きなんだね、祐也は。オレもそうだけれど。

Y: あ～、もちろんこうやって友達や先輩方と飲み会っていうのも 楽しいんですけれど、どうしてもギターって1人で集中してやらないとできるようにならないんでねぇ。そこが。

K: 自分の部屋でやっていて、音の対策はどうしてるの？宿だからね。

Y: 壁を一回壊して、中に防音材を詰めたりして、しっかり音は出せるようにやりましたね(笑)

最後に、これからのEO serviceを聞かせてください。

地域の中だったら「電気の事だったら、こいつにとりあえず聞いておくか！」という…頼られる人間、業者になっていきたいというか。
あとは、1つの工事でも、やり方は色々あるので、そういった作業の引き出しも増やしていきたいかなと思います。

（インタビュー終わり）

【インタビューを終えて……】

小さい頃から祐也のことをずっと知っていましたが……全く変わらないところが非常に良いです。じっくりと自分のやり方、自分の時間を楽しんで、誰にも迷惑をかけず、誰にも邪魔されず、静かに充実した時間を楽しんでいる。そんな印象です。天井裏で自分の作戦成功にニンマリしてる彼の白い顔が目に浮かびます。…夢にまで出てきそうです(笑)。
そして、そんな性格の祐也だからこそ、信頼して工事をお願いしたくなるのです。
ハード面で、これからもどんどん変わりゆく野沢温泉だと思いますが、祐也のような気質の職人さんに「変わらない大切なもの」を作っていってもらいたいですね。野沢の未来、明るく灯していってくれよ。祐也、ありがとう!!!

電気工事 EO service（イーオーサービス）
上野 祐也 TEL：090-5339-2915

Special Thanks!!

今回インタビューは、大茂んの兄ちゃん(片桐優太くん)に場所の提供&カメラマンをお願いしました。優太、ありがとうな～！おかげさまでとても良いものが出来ました！

バックナンバー

ご契約者のインタビュー

河野謙のホームページでご覧いただけます

ご契約者の中で**「野沢・飯山をメインに事業を行なっている方」**に向けてインタビューをさせてもらっています。お客さま同士ががり合い、「地元がより盛り上がっていったらいいな～」と思っています。

「ぽっぽ動物病院」
松川　恵 さん

「有限会社　丸見屋商店」
河野　晃久 さん

「リラクゼーションNemu」
福澤　美里 さん

「nozowa green field」
河野　健児 さん

「やよい農園」
滝沢　弥生 さん

「and sugar」
髙坂　沙也香 さん

「ambis」
福澤　龍一 さん

「翻訳家」
辛島・ジェニファー・フランセス さん

「POWERDRIVE R117」
庚　敏久 さん

「BODY CARE SALON WISH」
白石　里香子 さん

「タイコア合同会社」
ロビンソン・ガードナー さん
奈津子 さん

「山本園」
山本　亮介 さん
愛 さん

「野沢出張マッサージ
サオリセラピイ」
齊藤　沙織 さん

「Paint Up Sugar」
佐藤　亮一 さん

「タイ料理　クアタイ」
市川　良樹 さん
史 さん

「ひぐらし農場」
木内　晴基 さん
(妹)マミ さん

「合同会社
MonkeyBusinessCO.」
中嶋　サマンサ さん

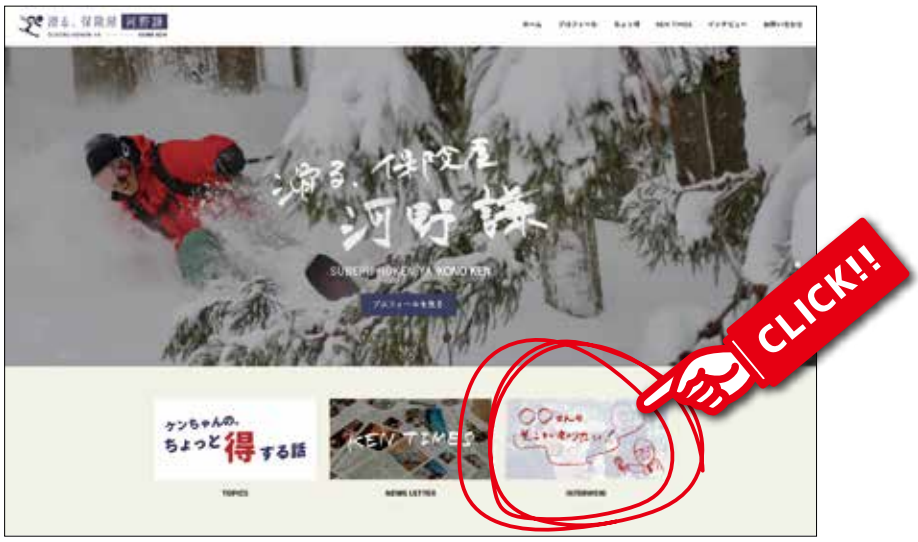
「Snowboarder's base
NEO BAR」
牧野　千尋 さん

「ひなたやまデザイン」
髙野　理恵子 さん

「Faith Farm」
水野　尚哉 さん

「EO service」
上野　祐也 さん

河野謙のホームページ　https://konoken.com



皆さんのインタビュー
バックナンバーは、
↑ホームページから
ご覧くださいね！